

●

ストーカーから守ります SOS安心緊急出動 フロチャート



TOBPO

東京表参道ブランド推進室

Tokyo Omotesando Brand Promotion Office

mail : japan@tokyo-omotesando.com

2012年6月13日(水)午前11時40分出発の東京八重洲から福井へ
帰郷するバスの中で考えたものである。

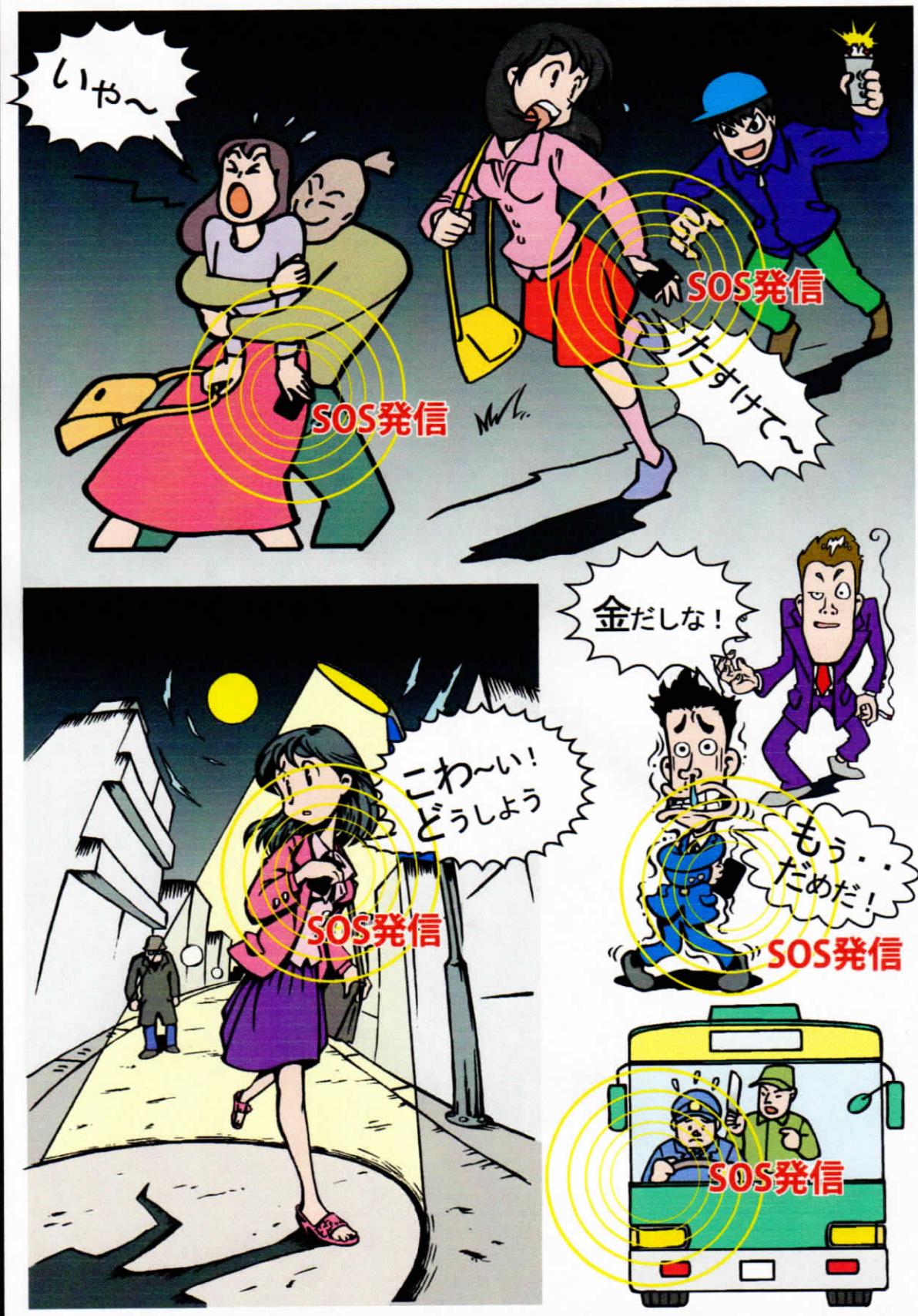
犯罪を未然に防ぐために、現場への急行は当然の行動であるが、道路状況によつては遅れることもあり、その遅れによって重大な犯罪に発展する恐れがある。

道路は建物を迂回するように造られており、犯罪現場まで直線的に行ける訳ではない。しかし、空路なら直線的に行くことができ、重大な犯罪に至る時間までに間に合うかもしれない。そうならば、空路における初動出動を考えるべきである。

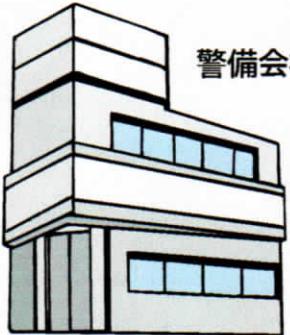
2012年6月15日 尾形正直 記



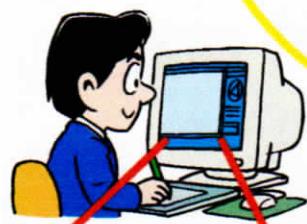
1 出動する犯罪者への威嚇ドローン



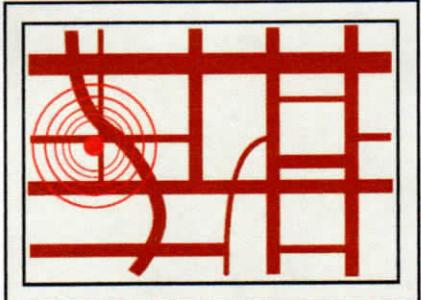
2 緊急出動一自動販売機からも迅速な出動



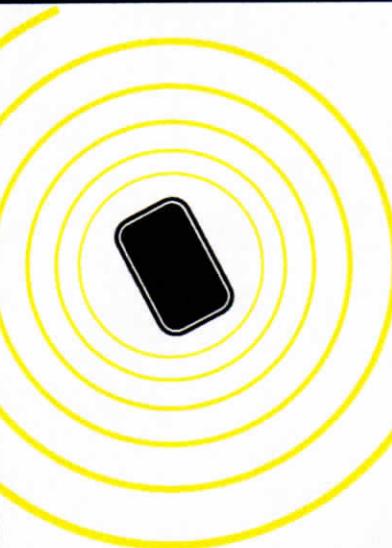
警備会社



出動する警備員の
携帯電話へ位置情報を
瞬時に転送。



GPS機能に基づいた位置確認



① 携帯電話の契約登録者から、ボタンを押すだけまたは事前に通信（電話、メール、音声通信など）でSOSが発信されている場合、その送信を受けた警備会社及び警察は携帯電話の特性（本人性、常時性、位置の特定性、ネットワーク性、リアルへの拡張性）に基づき、発信者のGPS情報で位置確認が出来るので緊急出動をする。

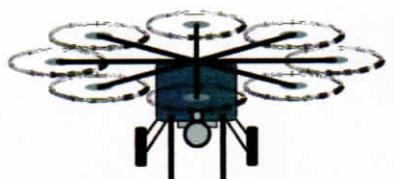
警備会社の出動は発信者から携帯での事前登録を行つて何らかの保険契約を結んでいる場合。



警備会社から・・・

警察署から・・・

② SOS発信された近くの基地または自動販売機の上に待機中のドローンにも瞬時に現場位置情報が伝達され、いち早く直線的に急行する。



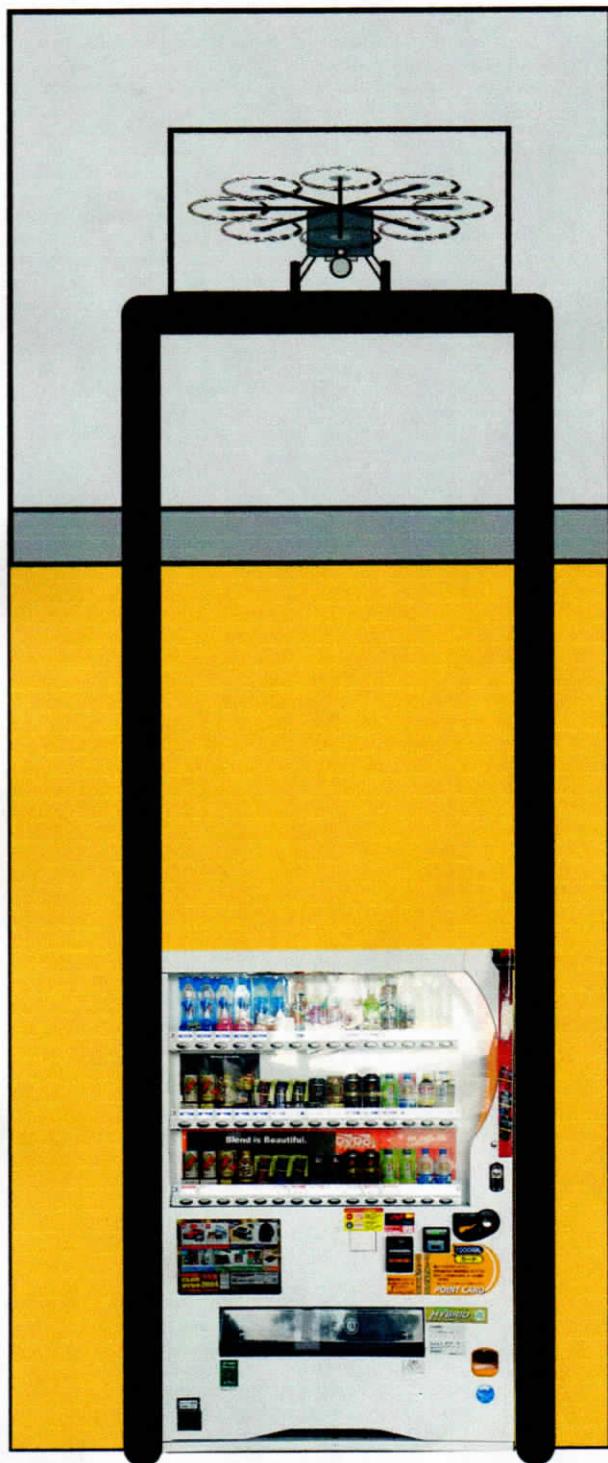
自動販売機から飛び立つ
ドローン

③ ドローンは現場に到着するとGPS位置情報を発信している携帯現場に電話を持っている人の上空を旋回する。

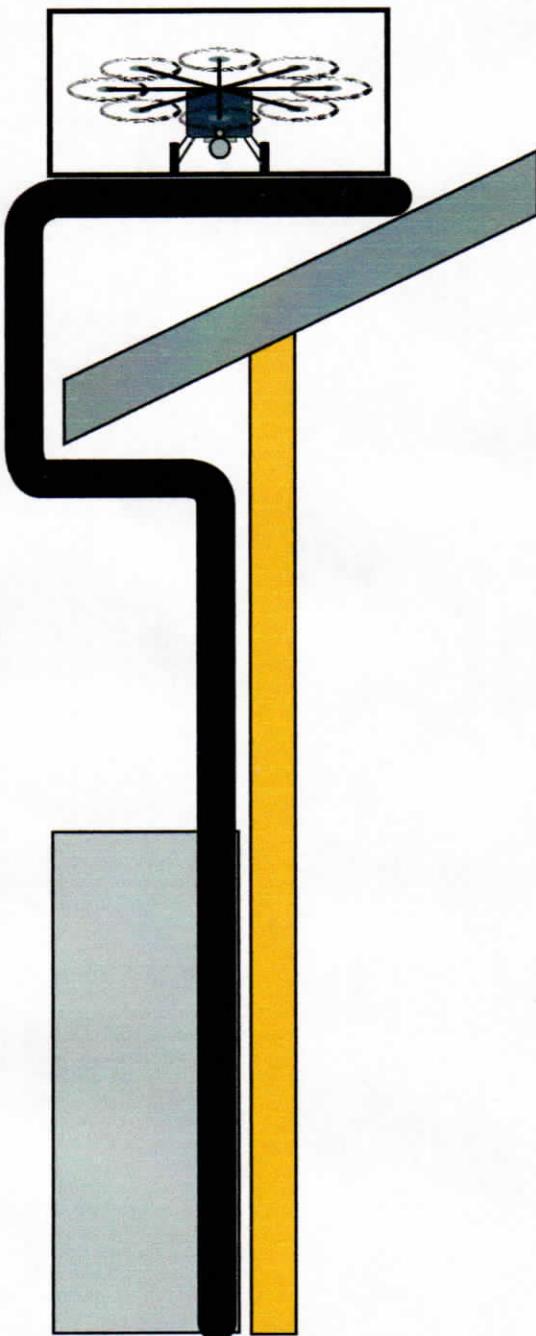
これらのドローンは小型で人が乗ることは無いが、自動で飛行するための多くのセンサーヤ装置（例えば自動離着陸、自動飛行、自動高低差認識、強風認識、顔認識、現場認識撮影などのセンサーヤ装置）を内蔵しており、飛行ルートや現場の様子は内蔵ビデオで送信し、本部や急行している警備員が携帯電話などで確認でき、変化する現場に対処できる。ドローン自体は緯度の情報で自動で到着し、旋回するが撮影などは自動でも本部でも操作でき、拡声器を通じ、犯人に向かって本部から声で威嚇する事もできる。

3 緊急出動ドローン自動販売機基地

ドローンの出動基地は街中に数多く存在している自動販売機を利用する訳ですが、そのまま利用できるかと言えば出来ないと答えるしか無い。もし、ドローンを自動販売機の上に乗せておいたら、治安の良い日本といえどもイタズラされる公算が強い、また、石を投げたり、棒や傘で突いたりするかも知れない。そこで自動販売機に直結する台を取り付けて利用する方法がある。以下はその方法である。



普段は箱に入っていて見えないようになっているが、本部からの司令で箱が開き飛び立つ事が出来る。



6 SOS緊急出動——発信現場で行われること

自動で現場に到着し、上空を
旋回し、強力ライトで照らす。

このドローンは何よりも早く急行
し、加害者に重大な犯罪を起させ
ないことであり、そのため発信
者の安全が確保されることが目的
である。

④ 真っ先に現場に到着した飛行
物体は何よりも先ず発信者の安全
を確保すべきである。

先ず現場の全体の撮影をする。強
いフラッシュのため、加害者は驚
き上を見上げるので、そこでもう
一枚撮影をする。同時に加害者の
顔認識も行う。

現場撮影1

顔認識

現場撮影2

これら飛行物体が現場に行くまでの道のりや現場に着いてからの撮影したりする行動は本部のモニターや現場に急行している警備員などの携帯にも転送されている。

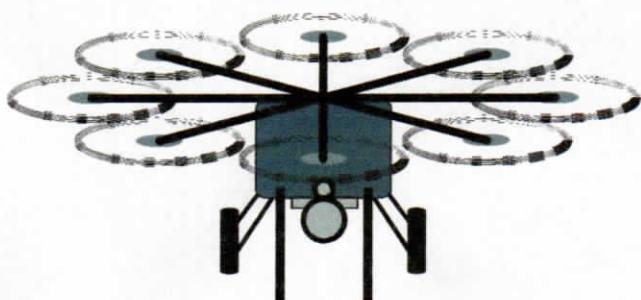
そのため加害者は動転し、襲うという行動より、逃げるという行動に移ることになる。そのため発信者の安全が保たれることになる。

ドローンは警備員が発信者の安全を確保するまで、上空で旋回しています。

撮影1でビックリし、見上げた加害者の顔を撮影すると同時に顔認識も行う。

7

SOS緊急出動一現場で発信者の安全確保



ドローンは警備員が発信者の安全を確保するまで、上で旋回しています。



警察署との一連の情報が共有できる



写真撮影と顔認識



写真撮影と顔認識



逃走方向と洋服などの特長
や持ち物など

⑤ 送信者が発信してからの警備会社による一連の行動とドローンでの画像や顔認識は警察署にも届いていて、加害者逮捕の決め手となる。

たとえ、その場から逃げても、顔認識を街の監視カメラやドローンで撮影した写真などから探し、手配写真を作成することが出来る。

また、加害者も重大な犯罪を起こすことなく軽犯罪などで済む場合もある。

8 SOS緊急出動一加害者確保

警察の到着が早ければ、その場で加害者を確保できるが、後日でも確保が容易である。



9

SOS緊急出動一保険にしてマイクロ化

保険サービスのマイクロ化を考えてみる。

⑦ 普通の書面で申し込む保険は様々な説明など手続きが面倒です。

それに比べて携帯電話でならマイクロ化が容易である。

なぜ、マイクロ化かと言えば、CD販売などを見れば分かるが以前のままの大量に安く販売するという販売形式では消費者のニーズが変化したスマート・パッケージを望むという現代の消費者志向に合わなくなっているからである。

好きな歌手でもCDのようなもので販売されれば好きでもない曲を買わなければならなくなり、CD販売の消費は落ち込み1曲づつ買えるiTunes Storeは毎年平均26%の伸びである。

そこでSOS安心緊急出動保険をケータイで出来るようにするべきである。

このようにケータイから簡単に申込み、本人確認は携帯電話の契約者情報を利用し、申込みの時記入するのは保険の対象となる方（本人）の名前、生年月日、ネットワーク暗号番号のみで利用料は月々の携帯電話料金と合算にしても良い。

消費者にとってストーカーなどの犯罪をニュースなどで見て、夜道を歩くのが危険だと思う時、その時、保険に入りたいと必要なタイミングで加入できる保険である。

ケータイインフラを活用しているので販売コストが極めて限定的で携帯電話料金とともに課金できれば申込者にとって何時でも何処でも危険の臭いを感じたら直ぐ加入できるのである。

SOS安心緊急出動保険のサービスイメージ

SOS安心緊急出動保険

当保険は危険を感じたその時すぐに1日単位でお申込が出来ます。

- 1 SOS安心緊急出動保険とは
- 2 お申込
- 3 加入履歴
- 4 保険金請求方法
- 5 注意事項・約款
- 6 保険案内・メール設定
- 7 Q&A・お問い合わせ

SOS安心緊急出動保険

本人確認

ご契約簡略化のために、この携帯電話のご契約者情報を利用しま

■ネットワーク暗号番号

ネットワーク暗号番号とは

■生年月日（西暦）

例) 19880212

同意して次へ

戻る

SOS安心緊急出動保険

お申込内容のご確認

以下の内容で保険の申込みを行います。変更する場合は修正ボタンをクリックしてください

■保険の対象となる方 (本人の情報)

名前漢字

申込みを修正する

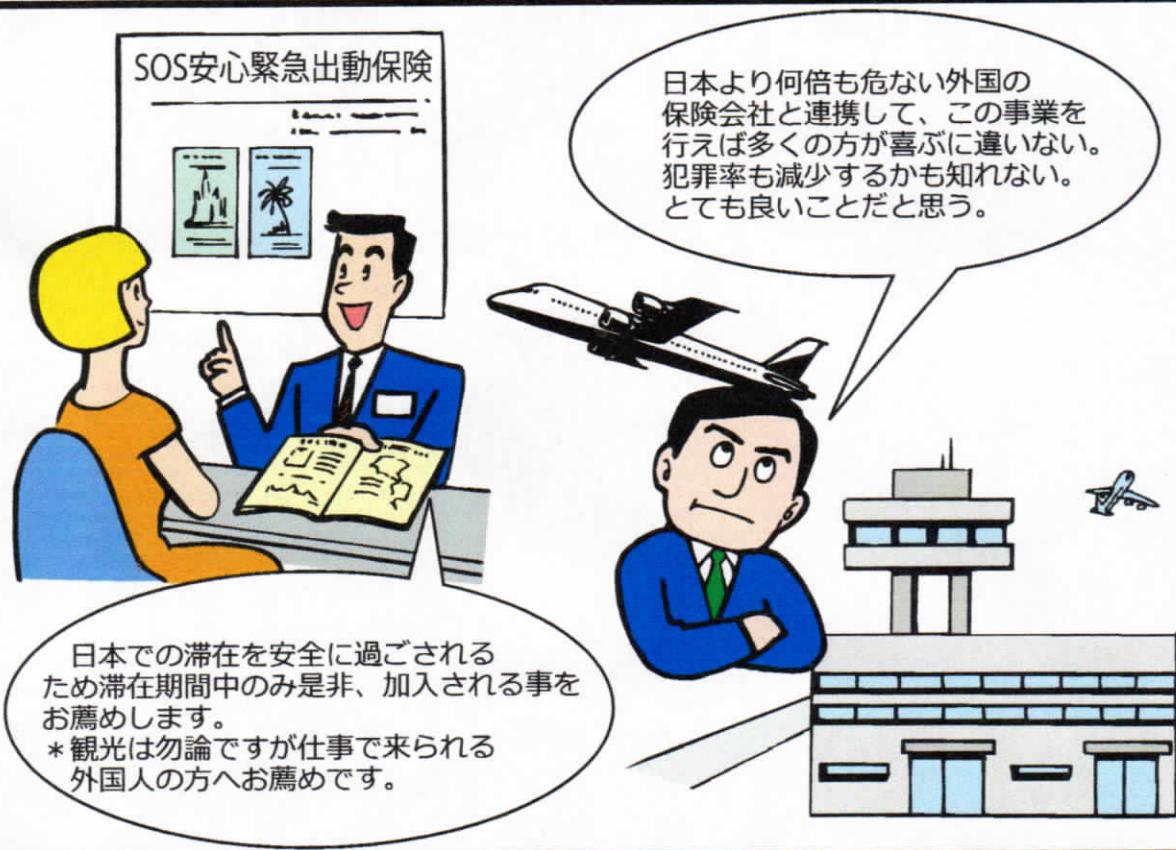
修正

戻る

10

SOS緊急出動—マイクロ化保険の適用範囲

様々な場所・場面で何時でも活用され広がるマイクロ化保険。



お問い合わせ : Contact

環境保護自然派商品紹介



TOBPO

東京表参道ブランド推進室

Tokyo Omotesando Brand Promotion Office

<http://tokyo-omotesando.com/>

Mail : japan@tokyo-omotesando.com

MR : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-18-5
2-18-5, Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo, 150-0001

Japanese/Phone : 050-3786-6788

English/Phone : +81-50-3490-0344



電話に出られない時があります。

コンタクトはメールでお願いします。

There is time when you can't answer the telephone. Contact by mail, please.



Mail : japan@tokyo-omotesando.com